

○主観指標の調査結果値及び令和 10 年度目標値

1. 自然景観（令和 5 年度結果：62.4）→（令和 10 年度目標：62）

- ・ 自慢できる自然環境がある。

2. 自然の恵み（令和 5 年度結果：73.9）→（令和 10 年度目標：73）

- ・ 身近に自然を感じることができる。
- ・ 暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる。

3. 環境共生（令和 5 年度結果：68.2）→（令和 10 年度目標：68）

- ・ リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んである。

4. 自然災害（令和 5 年度結果：64.2）→（令和 10 年度目標：64）

- ・ 暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている。

○客観指標の調査結果

1. 自然景観（令和 5 年度結果：54.9）

測定趣旨：綺麗な自然の景色があるか？

- ・ 自然景観指数

2. 自然の恵み（令和 5 年度結果：65.2）

測定趣旨：豊かな自然環境はあるか？

- ・ 食糧生産ポテンシャル ・ 水供給ポテンシャル ・ 木材供給ポテンシャル
- ・ 炭素吸収量 ・ 蒸発散量 ・ 地下水涵養量 ・ 土壌流出防止量 ・ 窒素除去量
- ・ リン酸除去量 ・ NO₂ 吸収量 ・ SO₂ 吸収量 ・ 洪水調整量
- ・ 表層崩壊からの安全率 ・ 緑地へのアクセス度 ・ 水域へのアクセス度
- ・ オートキャンプ場への立地

3. 環境共生（令和 5 年度結果：55.0）

測定趣旨：空気はきれいか？

- ・ NO_x 平均値（-） ・ PM_{2.5} 年平均値（-） ・ ごみのリサイクル率
- ・ 人口あたり年間 CO₂ 排出量（-） ・ 人口あたり再エネ発電量
- ・ 環境政策指数

4. 自然災害（令和 5 年度結果：45.4）

測定趣旨：地球環境への負荷が高くはないか？

- ・ 外水氾濫危険度 ・ 高潮危険度 ・ 土砂災害危険度 ・ 地震動危険度
- ・ 津波危険度 ・ ハード対策 ・ 避難、救助 ・ 要配慮者支援 ・ 防災教育
- ・ 防災まちづくり ・ 情報、デジタル防災